

# あかるいまち 21

No.1767 2025 年 12 月 6 日  
組合員活動推進課 082-532-1264

	12 月	2025 年度
組合員ふやし	31 人	911 人
出資金ふやし	229 万円	8,855 万円
純 増	13 万円	△2,488 万円

## 生協わくわくぱーてぃーで署名活動 「病院が無くなったら困るよね」



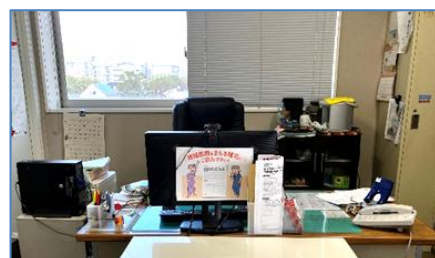
11 月 22 日（土）の生協わくわくぱーてぃーにて、「地域住民の医療を受ける権利を保障するために医療機関の維持存続への支援を求める請願署名」をお願いしました。診療報酬のマイナス改定や物価高・消費税負担で増える費用など、多くの病院が深刻な経営難へ陥っています。このままでは本当にある日突然、まちの医療機関がなくなり、安心して暮らすことができなくなるかもしれません。

わくわくぱーてぃーには、普段は関わりの少ない子育て世代の方が多いですが、署名へのご協力をお願いすると、快く応じていただきました。中には、「病院が無くなったら困るよね」と話しながら署名をしてくださるご家族の方もおり、医療機関がなくなってしまう事への危機感は、どの世代においても重大かつ切実であると再認識することができました。



## 目に入るように署名のお願い ～専務室の取り組み～

専務の田中です。地域医療を守る緊急行動の署名が 12 月末までと、あと一か月のラストスパートをかける時期となりました。職員や組合員のみなさまに、最終盤の取り組みを呼びかける立場でありながら、先日、専務室にお客さまが来られた時に、署名ご協力をお願いをしないままお帰ししてしまいました…。すぐに反省して、専務室に入る前から、面談中も「署名協力をお願い」がどうしても目に入るような仕組みづくりを進めました！ 本日から来客者にはもちろん呼びかけをしております。みなさん共感して快く協力してください。今のこの運動が、次年度の診療報酬改定や医療・介護情勢に直結します。経営を守り、職員のみなさんの生活を守り、組合員さんの願いに応える事業内容とするために、みなさん、ともに頑張りましょう!!（2025 年 12 月 3 日記）



懇談するために座っても「署名のお願い」が目に入ります。



↑  
専務室のドアを開けると…

専務室に入ろうとすると署名のお願いチラシが目に入ります。